

平成30年度 文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
国際交流 NGO Viva おかざき！！ 事業報告会

つながる日本語

ひろがる地域

ふみだす私

Viva おかざき！！は、地域とつながる日本語教育を考えるワークショップや、「防災」をキーワードに地域と外国人住民をつなげるための日本語教室を開催してきました。これまでの活動報告と、熊本地震についての基調講演やワークショップを通して、一緒に地域と日本語教育について考えてみませんか？

2019年3月3日(日) 13:30-16:30

会場：愛知県岡崎市能見通1丁目61 ウメムラビル1F ▼会場地図

キャンピング オフィス オット
Camping Office osoto



参加費：一般500円（会員無料）

対象：日本語教育、まちづくりに興味のある人 ※他分野からの参加も歓迎！

問合せ・申込み先：viva.okazaki@gmail.com（担当：長尾）

申込み方法：件名に「報告会申込み」、本文に氏名・所属・連絡先（電話・メール）・受講動機を記入の上、上記のメールアドレスまでお送りください。



主催：国際交流 NGO Viva おかざき！！ 後援：岡崎市

PROGRAM

第1部

<事業報告> 13:30 ~ 14:00

当団体が実施したワークショップや日本語教室の内容と成果を報告します。

第2部

<基調講演> 14:00 ~ 15:20

「防災 × 日本語教育 × 地域」

災害時に日本語教室が果たせる役割や、平時のつながりの重要性について、熊本地震での体験から今後の活動のヒントを学びます。

【講師】

・村上百合香氏

（一般財団法人熊本市国際交流振興事業団）

・照喜名桂芬（邱桂芬）

（日本語教室 学習者リーダー、台湾出身）

第3部

<ワークショップ> 15:30 ~ 16:30

参加者のみなさんを含め、日本語教育が地域で果たせる役割を考えます。